

ぐらすじむなすていっくす  
～眼鏡と陸上～

**無料**



緩慢な雨が降っていた。しとしととホームとホームの間の線路に落ちていく雨。僕はぼうっとホームに立って列車が来るのを待っていた。七時七分発の快速が僕の通勤電車だ。

とりあえず通うことだけに、はなれ始めた会社に僕は向かっていた。毎日が必死の新社会人を演じている。

カツカツカツ。対面のホームから固いヒールが同じく固く引き締められたコンクリートを強打する音が聞こえた。相対に急いでいるようで対面にまで大きく響き渡っている。

どんな女性が急いでいるのだろうか興味本位に顔だけを動かして足音の方を見た。新しいパンツスーツにピンとのびだ背は女性としては高い。規則正しく響く足音を作り出しているのは、スラックスの上からもはっきりとわかる脂肪が少なく引き締まった筋肉を持つ脚。はハイヒールという安定性の悪い状態にもかかわらず乱れないフォームで駆ける女性だった。

千沙登だ。瞬間的に僕は理解した。その美しいフォームは彼女のものだったしそれに彼女が眼鏡を掛けていたからだ。

千沙登は眼鏡を掛けているランナーだった。普通運動選手は眼鏡をかけない。眼鏡をかけていることは体から離れた機器に自分を任せないとならない。体から離れていると言ふことは物が当たれば外れてしまうかもしれないし、物が

当たらなくてもずれてしまうかもしれない。だから運動選手は眼鏡をかけない選手が多い。球技は特に物が当たりやすいからほとんどがコンタクトにしているし、陸上にしたって万が一に備えてコンタクトや裸眼で走っている選手が多い。

そんな中、眼鏡をかけ続ける千沙登は目立つ選手だった。彼女は陸上部では一番の早さではなかったけど、フォームが無駄が無く美しかった。

僕は自分自身もだらだとトラックを走りながらそのきれいなフォームをいつも見ていた。

千沙登と僕は理系だったし同じぐらいの成績だったので高校の二、三年と同じクラスだった。眼鏡がカモフラージュして割と普通の女子高生に見えた。

あれはたぶん数学の宿題について質問していた時だったと思う。何気なく千沙登に聞いた事があった。

「なんで眼鏡かけてるの？」

千沙登にとっては良く聞かれる質問なのだろう。思い返したように視線を前に向け、僕の方を向き直した。

「中学の時、眼鏡を掛けたまま陸上を続けることは出来ないっていわれたんだ。」

「うちの通った中学は田舎で特に指導してしてくる先生もいなくて、ただがロードを走って走って走って。二年ぐらいからだんだんと視力が悪くなってきたけど眼鏡をかけて走り続けた。」

「二年秋の大会で意外と記録が良かったら県の強化選手に選ばれたことがあってね。」

「指導もなしに強化選手に選ばれるなんてすごいな。」

彼女は続けた。

「まあ、強化選手に選ばれたことはうれしかったんだけど、そこでコーチに言われたの。眼鏡外せて。外せばそれだけで記録が良くなるって。でも、その時思ったの。眼鏡外して記録が良くなったら眼鏡のおかげで記録が良くなったみたいじゃない。眼鏡は私じゃない私は自分の努力だけで記録を伸ばして見たいって。」

彼女の事をその時から好きだと意識した。

あれから、四年の月日がたった。僕らは高校時代には携帯電話を持っていなかったから、

連絡は取り合っていなかった。風の噂では千沙登は大学でも陸上を続けていたらしい。

千沙登は僕の事を覚えているだろうか。そんなことは構わない。僕はとりあえず、高校時代よりも遅くなった足で隣のフォームに掛けた。

千沙登は眼鏡をかけた自分自身を好きになっているに違いない。

あとがき

いつもいつも大変申し訳ありません（挨拶）  
ほとんどの方がはじめましてだと思います。まにふくいくみやほかのなぎです。

今回は新刊が必須な状況に追い込まれましたのであまりに酷い状況ですが発行することにしました。

自分は昔から文章を書くことが好きで、書くことにあこがれも持っていました。でも実際書き始めて見ると思ったように行かないものです。最近やっと読む時と書く時で違う考えを持って書かないといけないことがわかってきました。まあ、理解できることとすぐに実践できるわけではないのですが。

さて、眼鏡時空刊行ということで運動娘と眼鏡って感じをテーマで書き始めました。使い捨てコンタクトの広がりとともに最近眼鏡（特に眼鏡っ娘）人口が減っております。そんな中で眼鏡をかけた続ける人はそれなりに理由を持ってかけているのでは？というのがアイデアとなっております。

ちなみに自分も眼鏡をかけていますが、割と理由もなくコンタクトが怖いので眼鏡をかけた続けるというダメ眼鏡人です。

さて、これからこの原稿をPDFに変換して、新宿に向かって印刷しなければなりません。さてさて無事には発行できるでしょうか。まあ、このあとがきが目に触れているということとは発行できているでしょう。

次回以降イベント予定

・三月二十日 もっともっと！姫カット！2@都産貿  
参加サークルは増えるのか、そして新刊は？

・五月五日 コミティア八八

・五月三十一日 杜の奇跡一四@仙台

ぐらすじむなすていくす  
～陸上と眼鏡～

初版 2009年2月22日

印刷 キンコーズ

製本 会場製本

Copyright なぎ@まにふいくみやはか

<http://www.projectkaigo.org/>